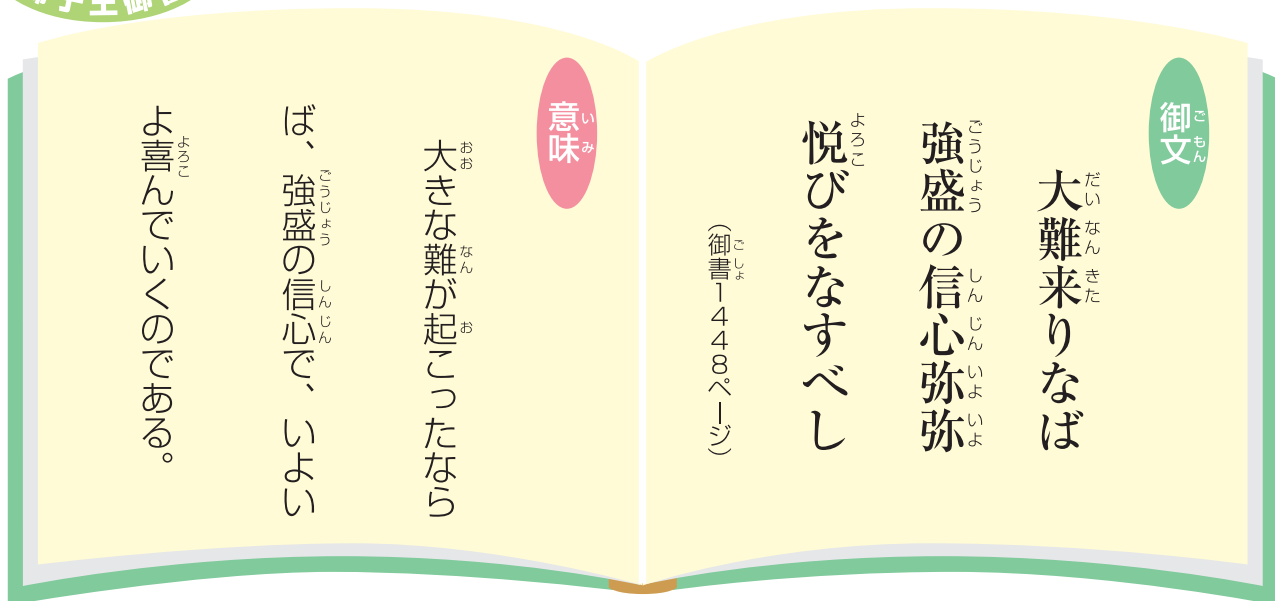




5月度の御書

しいじしろうどのごしょ
「**椎地四郎殿御書**」



よ喜んでいくのである。

ば、強盛の信心で、いよいよ

大きな難が起ったなら

意味

悦びをなすべし

(御書1448ページ)

強盛の信心 弥

大難来りなば

御文

「**かべ、にぶつかった時こそ 成長できる！**」

やあ、みんな！ ボクは、ライオン博士の「キング君」だよ。5月になったけど、学校やクラスには、もうなれたかな？

きつと、勉強とかクラブとか、4月からいろいろなことが新しく始まったんじゃないかな？

新しいことに挑戦すると、がんばったのに、できなかったり、「かべ、にぶつかったりすることもあるよね。そんな時、どうすればいい？

今回は、ピンチを乗り越える「ひけつ、をいっしょに学んでいくよ！

ピンチはチャンス？——

御文にある「大難」とは、乗り越えるのが大変な苦難、分かりやすくいうと「ピンチ、のこと。日蓮大聖人は、「ピンチの時こそ、信心を燃えあがらせて、いよいよ喜んで進んでいきなさい」と言われているよ。

え？ どうしてピンチなのに喜んでいくのかって？ いい質問だね！

なぜなら、ピンチは成長の「チャンス、だからだよ！ 悩みの「かべ、にぶつかった時や、「もうだめだ、と思うようなピンチの時……。そんな時こそ、一歩大きな自分へと成長していけるんだ。

そして、ピンチを乗り越えるための「ひけつ」が

南無妙法蓮華經のお題目だよ。

たとえば、たき火があるとするとよね。そこに木の枝や落ち葉を入れると、さらに火が大きくなり、燃える勢いはますます強くなる。それと同じように、お題目をあげていくと、自分の中にある「負けない心、がますます燃えあがって、どんなピンチも乗り越えていけるんだ！

「**負けじ魂**」で前進——

大事なことは、どんなピンチでも、「負けないぞ！」と決めて立ち向かっていくことだよ。

苦しいなと思うことがあっても、お題目をあげて挑戦すると、どんどん力がわいてくるんだ！ そうやって、ねばり強く挑戦した分だけ、強い自分に成長できるんだよ！

池田先生は、こう語られているよ。「がんばっても、うまくいかないことがあるかもしれない。なかなか気分がのらないこともある。でもそんな時が、逆にチャンスなのです。思い切って一歩ふみ出せば、必ず前進できます」

さあ！ 「ピンチはチャンス、を合言葉に、「負けじ魂」を燃やして前進しよう～！